

市内経営動向調査

平成26年10月～12月期（第3四半期）

- ① 調査の時期 平成27年1月 ② 調査の期間 平成26年10月～12月
③ 調査対象企業 280社 ④ 回収状況143社（回答率51.1%）
⑤ 調査内容 建設業、製造業、卸・小売業、サービス業を営む企業に対して、佐世保の景況感、
業界の景況感、前年同期比売上動向（H25.10月～12月）、前年同期比採算動向
（H25.10月～12月）を調査

※DI=ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

【総括】

○全業種

全業種では、前年同期比の採算動向におけるDI値を除き、前回調査時に続き改善がみられた。ただし、業界の景況感と前年同期比の売上動向におけるDI値は、ともに若干の改善であり、消費増税前の水準まで回復にいたっていない。先行きは期待感が窺えるものの、慎重な見方が続く。一方、前年同期比の採算動向におけるDI値は、▲20.7（前回比－4.0%）と悪化。売上動向では、あまり回復がみられないため、各社利益率確保の厳しさが窺える。経営上の問題としては、前回に続き人材不足や従業員の教育、資金繰りを問題視する声が寄せられた。

○佐世保市内の景況感

DI値は、全ての業種において改善した。前回まで全業種の中でDI値が低調であった製造業であるが、▲30.3（前回比＋11.3%）と2期連続で大きく回復し、他の業種と同程度の水準となっている。また、建設業では▲25.0（前回比＋11.8%）と全業種の中でも最も大きな回復がみられた。

○市内業界の景況感

DI値は、サービス業を除く、建設業、製造業、卸・小売業において改善した。前回まで他の業種（建設業・サービス業）と比較してDI値が低調であった、製造業と卸・小売業であるが製造業は▲28.1（前回比＋6.1）、卸・小売業は▲36.9（前回比＋4.1）と2期連続の回復がみられた。全体的に緩やかな持ち直しが見られる中で、今後の動向が期待される。

○前年同期比の売上動向









































DI値は、製造業を除く、建設業、卸・小売業、サービス業において改善した。前回大きな改善がみられた製造業では、▲6.0（前回比－5.9%）と悪化に転じた。一方、前回大きな改善がみられたサービス業では、『増加』『やや増加』と回答した企業が14.7%増加し、前回に続き12.1（前回比＋6.9%）と改善がみられた。上記数値は、平成18年第4半期以来（8年ぶり）であり、全体的には緩やかな持ち直しがみられる中で特にサービス業の好調さが窺える結果となった。

○前年同期比の採算動向

DI値は、建設業、製造業において悪化し、卸・小売業、サービス業において改善した。DI値が悪化した建設業、製造業では、労務費の上昇や資材の高騰、受注額の低下を悪化の要因とする声が寄せられており、売上動向は改善したものの、資金繰りの厳しさが窺える結果となった。

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 30.5				全業種 DI値 ▲ 28.7				全業種 DI値 ▲ 7.6				全業種 ▲ 20.7			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	1	0.70%	0.7	1.増加	5	3.47%	3.5	1.好転	3	2.07%	2.1
2.良い	9	6.25%	6.3	2.良い	12	8.39%	8.4	2.やや増加	33	22.92%	22.9	2.やや好転	20	13.79%	13.8
3.普通	82	56.94%	56.9	3.普通	76	53.15%	53.1	3.変わらない	57	39.58%	39.6	3.変わらない	69	47.59%	47.5
4.悪い	49	34.03%	34.0	4.悪い	50	34.97%	35.0	4.やや減少	34	23.61%	23.6	4.やや悪化	42	28.97%	29.0
5.大変悪い	4	2.78%	2.8	5.大変悪い	4	2.80%	2.8	5.減少	15	10.42%	10.4	5.悪化	11	7.59%	7.6
建設業 DI値 ▲ 25.0				建設業 DI値 ▲ 22.5				建設業 DI値 ▲ 10.0				建設業 DI値 ▲ 40.0			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	1	2.50%	2.5	1.好転	1	2.50%	2.5
2.良い	3	7.50%	7.5	2.良い	5	12.50%	12.5	2.やや増加	8	20.00%	20.0	2.やや好転	2	5.00%	5.0
3.普通	24	60.00%	60.0	3.普通	21	52.50%	52.5	3.変わらない	18	45.00%	45.0	3.変わらない	18	45.00%	45.0
4.悪い	12	30.00%	30.0	4.悪い	13	32.50%	32.5	4.やや減少	8	20.00%	20.0	4.やや悪化	15	37.50%	37.5
5.大変悪い	1	2.50%	2.5	5.大変悪い	1	2.50%	2.5	5.減少	5	12.50%	12.5	5.悪化	4	10.00%	10.0
製造業 DI値 ▲ 30.3				製造業 DI値 ▲ 28.1				製造業 DI値 ▲ 6.0				製造業 DI値 ▲ 27.3			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	6.06%	6.1	1.好転	1	3.03%	3.0
2.良い	2	6.06%	6.1	2.良い	3	9.38%	9.4	2.やや増加	7	21.21%	21.2	2.やや好転	3	9.09%	9.1
3.普通	19	57.58%	57.5	3.普通	17	53.13%	53.1	3.変わらない	13	39.39%	39.4	3.変わらない	16	48.48%	48.5
4.悪い	12	36.36%	36.4	4.悪い	12	37.50%	37.5	4.やや減少	8	24.24%	24.2	4.やや悪化	11	33.33%	33.3
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.減少	3	9.09%	9.1	5.悪化	2	6.06%	6.1
卸・小売業 DI値 ▲ 35.1				卸・小売業 DI値 ▲ 36.9				卸・小売業 DI値 ▲ 23.7				卸・小売業 DI値 ▲ 15.7			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	1	2.70%	2.7	2.良い	1	2.63%	2.6	2.やや増加	5	13.16%	13.2	2.やや好転	5	13.16%	13.2
3.普通	22	59.46%	59.5	3.普通	22	57.89%	57.9	3.変わらない	19	50.00%	49.9	3.変わらない	22	57.89%	57.9
4.悪い	12	32.43%	32.4	4.悪い	13	34.21%	34.2	4.やや減少	9	23.68%	23.7	4.やや悪化	7	18.42%	18.4
5.大変悪い	2	5.41%	5.4	5.大変悪い	2	5.26%	5.3	5.減少	5	13.16%	13.2	5.悪化	4	10.53%	10.5
サービス業 DI値 ▲ 32.4				サービス業 DI値 ▲ 27.3				サービス業 DI値 12.1				サービス業 DI値 2.9			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	1	3.03%	3.0	1.増加	2	6.06%	6.1	1.好転	1	2.94%	2.9
2.良い	3	8.82%	8.8	2.良い	3	9.09%	9.1	2.やや増加	13	39.39%	39.4	2.やや好転	10	29.41%	29.4
3.普通	17	50.00%	50.0	3.普通	16	48.48%	48.5	3.変わらない	7	21.21%	21.1	3.変わらない	13	38.24%	38.3
4.悪い	13	38.24%	38.2	4.悪い	12	36.36%	36.4	4.やや減少	9	27.27%	27.3	4.やや悪化	9	26.47%	26.5
5.大変悪い	1	2.94%	3.0	5.大変悪い	1	3.03%	3.0	5.減少	2	6.06%	6.1	5.悪化	1	2.94%	2.9

市内経営動向調査 平成26年度第3四半期（平成26年10月～12月）DI景況感 ※DI値は平成26年第2四半期（平成26年7月～9月）と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI ▲38.6 ⇒ ▲30.5 ↗  ⇒  ↑	DI ▲29.5 ⇒ ▲28.7 ↗  ⇒  ↑	DI ▲9.1 ⇒ ▲7.6 ↗  ⇒  ↑	DI ▲16.7 ⇒ ▲20.7 ↗  ⇒  ↓
建設業	DI ▲36.8 ⇒ ▲25.0 ↗  ⇒  ↑	DI ▲24.0 ⇒ ▲22.5 ↗  ⇒  ↑	DI ▲14.0 ⇒ ▲10.0 ↗  ⇒  ↑	DI ▲30.0 ⇒ ▲40.0 ↗  ⇒  ↓
製造業	DI ▲41.6 ⇒ ▲30.3 ↗  ⇒  ↑	DI ▲34.2 ⇒ ▲28.1 ↗  ⇒  ↑	DI ▲0.1 ⇒ ▲6.0 ↗  ⇒  ↓	DI ▲11.7 ⇒ ▲27.3 ↗  ⇒  ↓
卸・小売業	DI ▲41.0 ⇒ ▲35.1 ↗  ⇒  ↑	DI ▲41.0 ⇒ ▲36.9 ↗  ⇒  ↑	DI ▲25.7 ⇒ ▲23.7 ↗  ⇒  ↑	DI ▲18.0 ⇒ ▲15.7 ↗  ⇒  ↑
サービス業	DI ▲35.8 ⇒ ▲32.4 ↗  ⇒  ↑	DI ▲20.5 ⇒ ▲27.3 ↗  ⇒  ↓	DI 5.2 ⇒ 12.1 ↗  ⇒  ↑	DI ▲2.6 ⇒ 2.9 ↗  ⇒  ↑



DI100～81



DI80～41



DI40～11



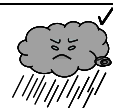
DI10～▲10



DI▲11～▲40

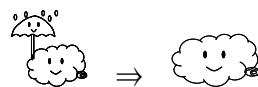


DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI ▲30.0⇒▲10.0 ↗ (平成20年度第1四半期～平成26年度第3四半期の傾向)



↑ (平成26年度第2四半期と平成26年度第3四半期との比較)

【概 況】

(全業種) ※ () 内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」0% (0%)、「良い」6.3% (4.3%)、「普通」56.9% (52.8%)、「悪い」34.0% (39.2%)、「大変悪い」2.8% (3.7%) となり、DIは▲30.5 (▲38.6) と8.1ポイント改善した。業種別DIでは、すべての業種がプラスに作用した。

② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0.7% (0.6%)、「良い」8.4% (9.8%)、「普通」53.1% (49.7%)、「悪い」35.0% (35.6%)、「大変悪い」2.8% (4.3%) となり、DIは▲28.7 (▲29.5) と0.8ポイント改善した。業種別DIでは、建設業、製造業、卸・小売業でプラスに作用し、サービス業ではマイナスに作用した。

③ 前年同期（平成25年10月～12月）比の売上動向について

「増加」3.5% (4.9%)、「やや増加」22.9% (20.1%)、「変わらない」39.6% (40.9%)、「やや減少」23.6% (21.9%)、「減少」10.4% (12.2%) となり、DIは▲7.6 (▲9.1) と1.5ポイント改善した。業種別DIでは、建設業、卸・小売業、サービス業でプラスに作用し、製造業ではマイナスに作用した。

④ 前年同期（平成25年10月～12月）比の採算動向について

「好転」2.1% (3.1%)、「やや好転」13.8% (15.4%)、「変わらない」47.5% (46.3%)、「やや悪化」29.0% (25.3%)、「悪化」7.6% (9.9%) となり、DIは▲20.7 (▲16.7) と4.0ポイント悪化した。業種別DIでは、卸・小売業、サービス業でプラスに作用し、建設業、製造業ではマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※（ ）内は前回調査値

(建設業) 回答：78社中40社、回答率51.3%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」7.5% (2.0%)、「普通」60.0% (59.2%)、「悪い」30.0% (34.7%)、「大変悪い」2.5% (4.1%) となり、DIは▲25.0 (▲36.8) と11.8ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」12.5% (14.0%)、「普通」52.5% (48.0%)、「悪い」32.5% (34.0%)、「大変悪い」2.5% (4.0%) となり、DIは▲22.5 (▲24.0) と1.5ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」2.5% (12.0%)、「やや増加」20.0% (8.0%)、「変わらない」45.0% (46.0%)、「やや減少」20.0% (20.0%)、「減少」12.5% (14.0%) となり、DIは▲10.0 (▲14.0) と4.0ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.5% (6.0%)、「やや好転」5.0% (6.0%)、「変わらない」45.0% (46.0%)、「やや悪化」37.5% (32.0%)、「悪化」10.0% (10.0%) となり、DIは▲40.0 (▲30.0) と10.0ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、公共工事・民間工事の受注増加などの回答があった。

悪化要因では、公共工事・民間工事の受注減少や建設市場縮小などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、受注増加などの回答があった。

悪化要因では、資材の値上げや外注費（下請け単価）の値上げ、競争の激化、受注金額の低下などの回答があった。

○経営上の問題

技術者などの人材不足や従業員の高齢化、現行の入札制度、資金繰りを問題視する声が寄せられた。

(製造業) 回答：64社中33社、回答率51.6%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」6.1% (2.8%)、「普通」57.5% (52.8%)、「悪い」36.4% (38.9%)、「大変悪い」0% (5.5%) となり、DIは▲30.3 (▲41.6) と11.3ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」9.4% (2.9%)、「普通」53.1% (60.0%)、「悪い」37.5% (31.4%)、「大変悪い」0% (5.7%) となり、DIは▲28.1 (▲34.2) と6.1ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」6.1% (5.5%)、「やや増加」21.2% (25.0%)、「変わらない」39.4% (38.9%)、「やや減少」24.2% (16.7%)、「減少」9.1% (13.9%) となり、DIは▲6.0 (▲0.1) と5.9ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」3.0% (2.9%)、「やや好転」9.1% (17.7%)、「変わらない」48.5% (47.1%)、「やや悪化」33.3% (17.6%)、「悪化」6.1% (14.7%) となり、DIは▲27.3 (▲11.7) と15.6ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、受注の増加や外部環境の活況による効果などの回答があった。

悪化要因では、受注の減少などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

悪化要因では、受注の減少や原材料費の高騰などの回答があった。

○経営上の問題

人材不足や原材料費の高騰、資金繰りなどを問題視する声が寄せられた。

(卸・小売業) 回答73社中37社、回答率50.7%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」2.7% (2.6%)、「普通」59.5% (53.8%)、「悪い」32.4% (41.0%)、「大変悪い」5.4% (2.6%) となり、DIは▲35.1 (▲41.0) と5.9ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」2.6% (7.7%)、「普通」57.9% (43.6%)、「悪い」34.2% (43.6%)、「大変悪い」5.3% (5.1%) となり、DIは▲36.9 (▲41.0) と4.1ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0% (0%)、「やや増加」13.2% (20.5%)、「変わらない」49.9% (33.3%)、「やや減少」23.7% (30.8%)、「減少」13.2% (15.4%) となり、DIは▲23.7 (▲25.7) と2.0ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (2.6%)、「やや好転」13.2% (12.8%)、「変わらない」57.9% (51.2%)、「やや悪化」18.4% (23.1%)、「悪化」10.5% (10.3%) となり、DIは▲15.7 (▲18.0) と2.3ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、競合先の減少や気候変動による効果などの回答があった。
悪化要因では、天候の影響や販売価格低下、競争激化などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、仕入価格の低下による粗利益率の改善などの回答があった。
悪化要因では、売上減少や円安による仕入価格の高騰、電気料金の値上げなどの回答があった。

○経営上の問題

従業員の教育、施設老朽化、経費の増加などを問題視する声が寄せられた。

(サービス業) 回答65社中33社、回答率50.8%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」8.8% (10.3%)、「普通」50.0% (43.6%)、「悪い」38.2% (43.6%)、「大変悪い」3.0% (2.5%) となり、DIは▲32.4 (▲35.8) と3.4ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」3.0% (2.6%)、「良い」9.1% (12.8%)、「普通」48.5% (48.7%)、「悪い」36.4% (33.3%)、「大変悪い」3.0% (2.6%) となり、DIは▲27.3 (▲20.5) と6.8ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」6.1% (0%)、「やや増加」39.4% (30.8%)、「変わらない」21.1% (43.6%)、「やや減少」27.3% (20.5%)、「減少」6.1% (5.1%) となり、DIは12.1 (5.2) と6.9ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.9% (0%)、「やや好転」29.4% (28.2%)、「変わらない」38.3% (41.0%)、「やや悪化」26.5% (25.7%)、「悪化」2.9% (5.1%) となり、DIは2.9 (▲2.6) と5.5ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、新規店舗出店、新規顧客増加、各種イベント・行事の開催などの回答があった。
悪化要因では、外部環境の悪化、県外から関連企業の参入などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、受注単価の増加や業務効率化などの回答があった。
悪化要因では、売上減少や原材料費・燃料費の高騰、他社との競争の影響などの回答があった。

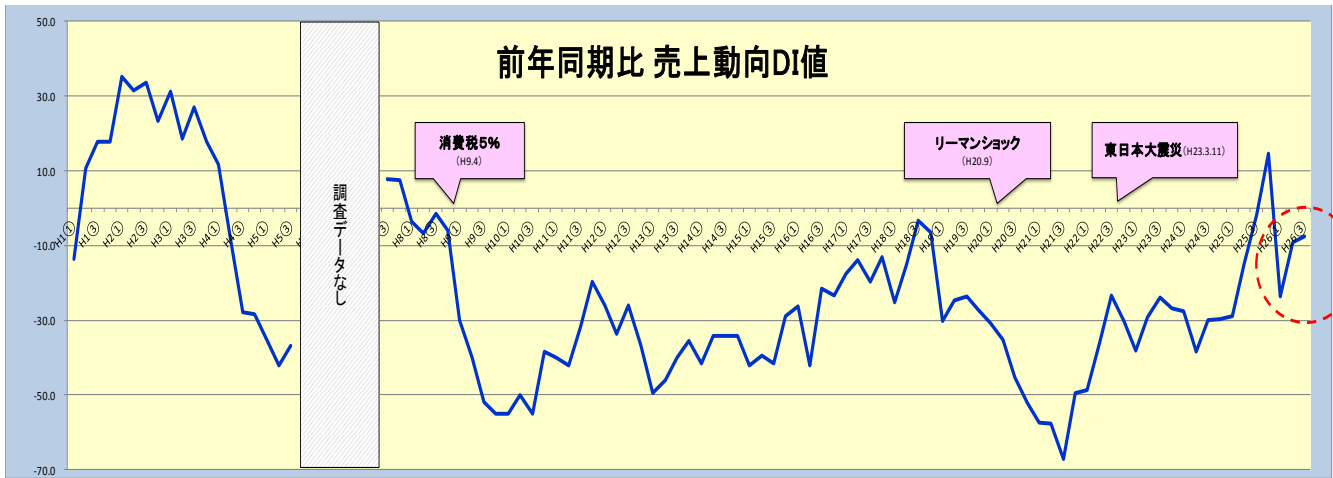
○経営上の問題

人手不足などを問題視する声が寄せられた。

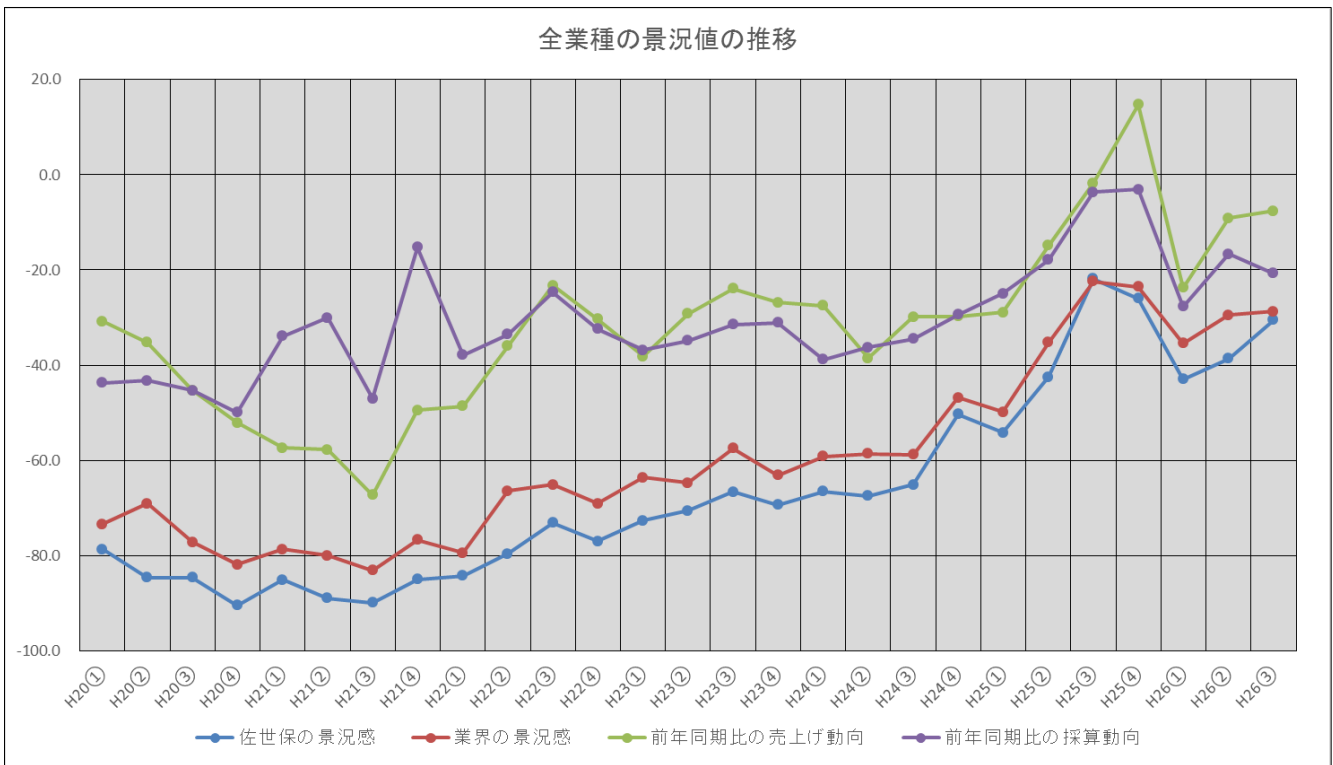
以上

平成 26 年度第 3 四半期 景気動向調査表

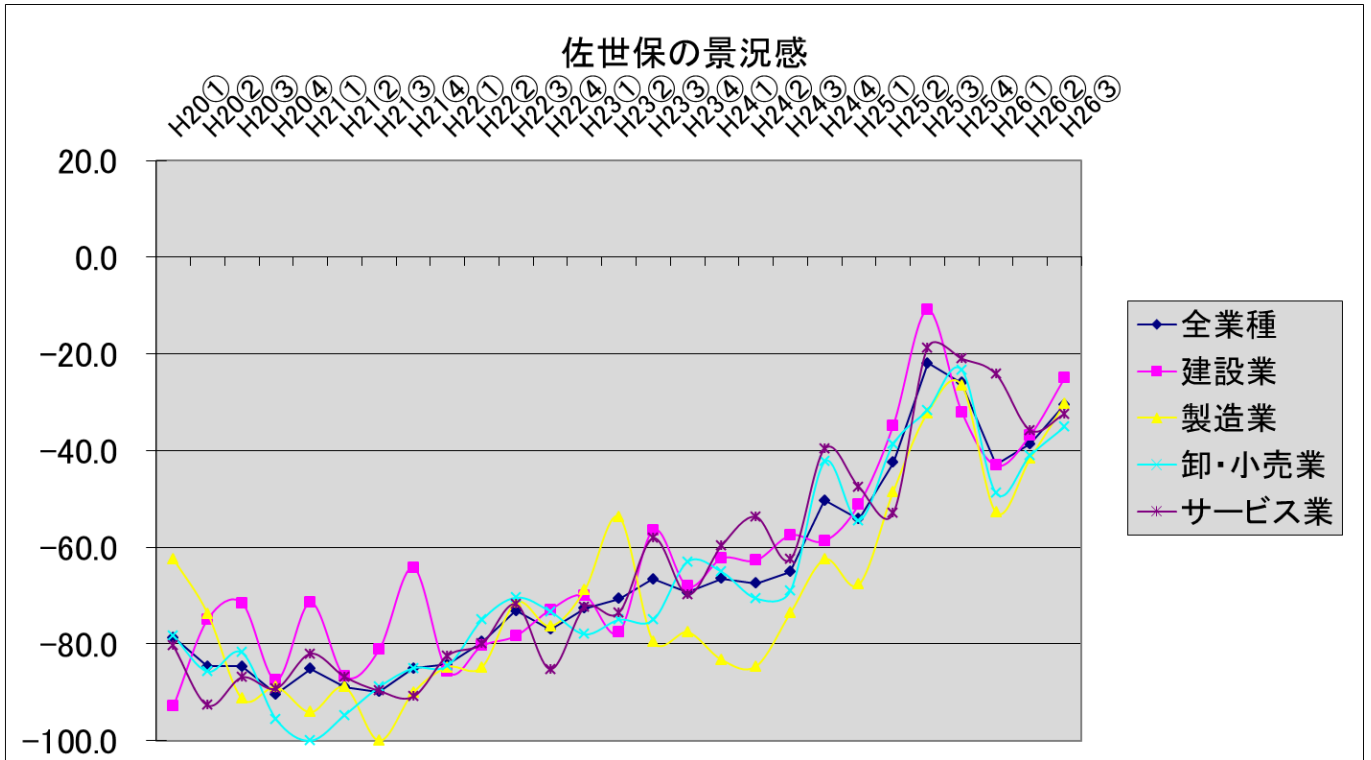
図表 1 - 1 【前年同期比売上動向DI値の推移（平成元年～）】



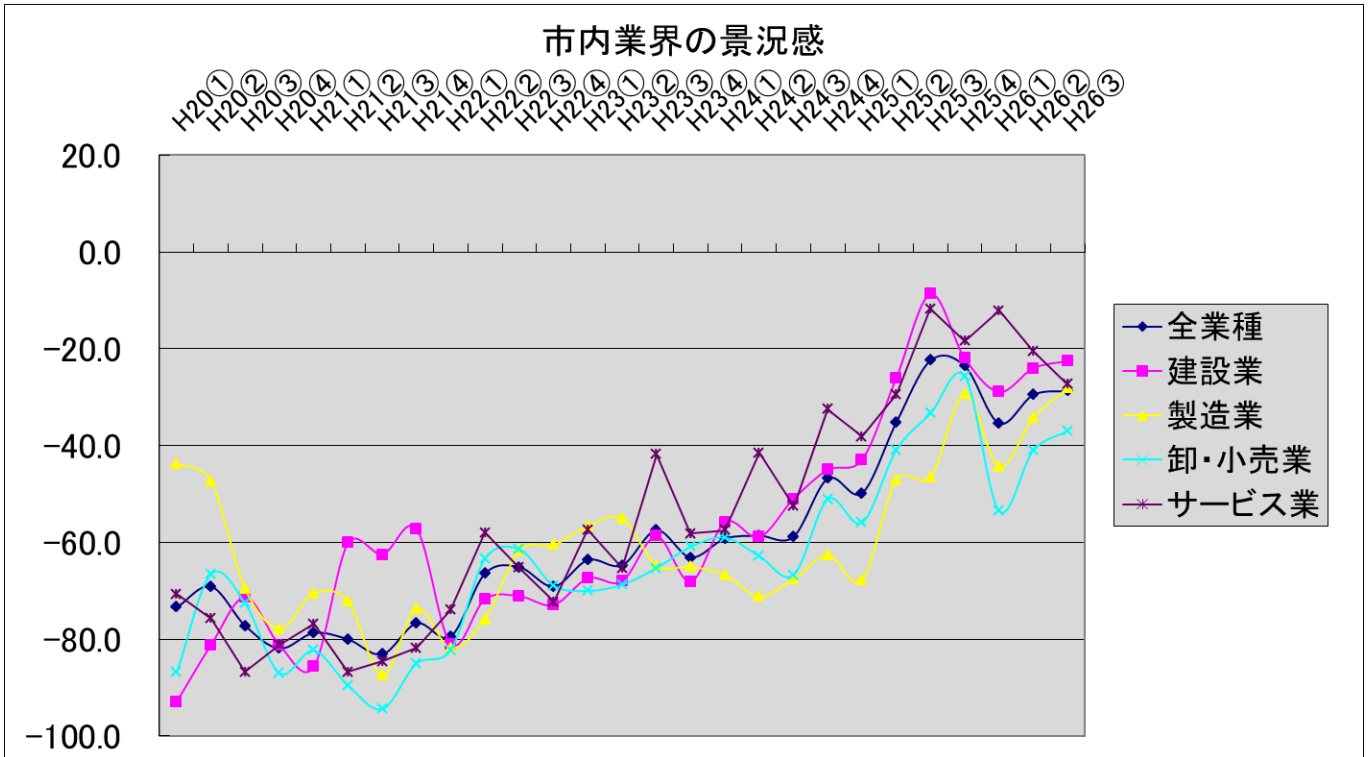
図表 1 - 2 【全業種DI値の推移（平成 20 年～）】



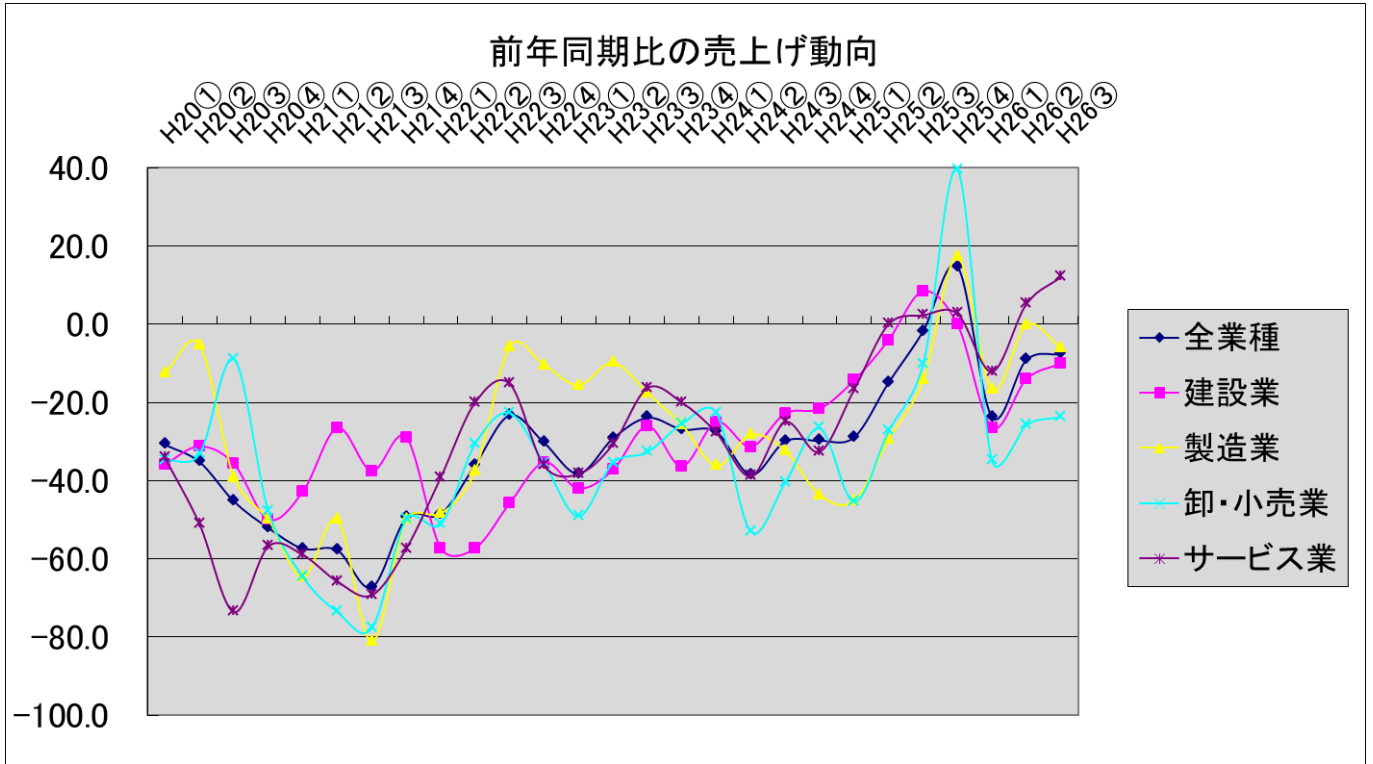
図表 1-3 【佐世保の景況感の推移（平成 20 年～）】



図表 1-4 【市内業界の景況感の推移（平成 20 年～）】



図表 1 - 5 【昨年同期比の売上動向の推移（平成 20 年～）】



図表 1 - 6 【昨年同期比の採算動向の推移（平成 20 年～）】

